のまま保存されています。

な赤レンガ造りの工場は当初

在これを世界遺産に登録しよ うとする動きが強まっていま

■友の会の活動

の技術者が建てたという大き学です。明治五年にフランス

その後は、

富岡製糸場の見

## ある県立歴史博物館には、

てくださいました。

ドの方がわかりやすく説明し

博物館も製糸場もガ

△ 参加者全員での記念撮影(場所:群馬県立歴史博物館)

**や上田では北アルプスまで夕** 荒船山、帰りには遠く谷川岳 映えの中に浮かんで見えまし 富岡から真っ白になった浅 自然の造形の妙義山、

い一日となり感謝していた方々が気遣ってくださり 杖を突いている私を大勢の



護委員会委員長 鷲尾恒久氏

事業」と題し、

小菅の里保

△ 活発な意見交換が行われました。

講演会は、「小菅の里づく

を講師に迎え、

地域が輝くた

上げて

具体的な例を交えて

中で暮らす。 雪と人との関わりを写真

ように暮らしてきたのでしょ豪雪地飯山で、人々はどの

っ雪とく

第7回中高・

飯水公民館運営協議会交流会

つながりを大事に

交流会を、

今回は11

月 25 日

第1日 中華·日本公共日本日本日本 交流会

2年に1度開催されている

(水) に、

外様公民館を会場

に開催しました。

〒 389-2253 飯山 1421

公民館

No.32

NO.642

図書館だより NO.369

電話: 0269-62-1118 URL: http://tosho.city.iiyama.nagano.jp

〒 389-2253 飯山 1436-1 電話/FAX: 0269-62-1501 URL: http://muse.city.iiyama.nagano.jp

いいやま女性センター未来

center-mirai@city.iiyama.nagano.jp

飯山市ふるさと館

E-mail: furusato@city.iiyama.nagano.jp

飯山市公民館

〒 389-2253 飯山 1436-1 電話: 0269-62-3342 FAX: 0269-62-5940

飯山公民館 電話:62-3342 FAX: 62-5940

秋津公民館 電話/FAX:62-2330 木島公民館 電話/FAX:62-0555 瑞穂公民館 電話/FAX:65-2501

柳原公民館 電話/FAX: 62-5562 FAX: 67-2211

外様公民館 電話/FAX: 62-1029 常盤公民館 電話/FAX:62-3200 太田公民館 電話/FAX: 65-4579 岡山公民館 電話:69-2010

豪雪の中で… なつか-しの飯 平成 21 年 (2009) 12 月 15 日発行 発行・編集:総合学習センター 市立飯山図書館

飯山市美術館

〒389-2253 飯山1431 電話/FAX: 0269-62-0543

〒 389-2253 飯山 1434-1 電話/FAX: 0269-67-2030

kouminkan@city.iiyama.nagano.jp

富倉公民館 電話:67-2136

FAX: 69-1800

飯山市ふるさと館 冬季企画展

平成 21 年 12 月 8 日 (火) ~平成 22 年 1 月 31 日 (日) 午前9時~午後6時(入館は午後5時30分まで) 月曜日(月曜祝日の場合は翌日)・年末年始(12月28日~1月4日) 休館日 飯山市ふるさと館 (TEL 67-2030) いくか、具体的な例をなめにいかに地元で盛り上 お話していただきました。

活発にしていくこと、よい、一、一、今後公運協同士の連携をも問題点について意見を交換を問題点について意見を交換

には検討委員を両公運協から

合同での研修会を開

催していくこと等、

れの活動事例を交え、現状中高と飯水の公運協それぞ

その後の意見交換会では、

## ふるおと記えの会会国意味中

資

ふるさと飯山の自然・歴史 文化に興味のある方ならどな たでもご入会いただけます ふるさと飯山の自然・歴史・ 緒に学びませんか? 山の歴史風土と文化財

かりの甲冑が展示されていま代から近世にかけての上州ゆ

画展も開催されていて戦国時

副葬品などに目を奪われまし

の土器や

出土した多彩な

上州のよろいかぶとの企

過ごす事ができました。 県立公園「群馬の森」の中に

快晴に恵まれ有意義な一日を 勢三十名で行って来ました。

察は、11月23日群馬県へ総ふるさと館友の会の先進地

器、縄文時代から近世まるから五の展示室があり口

縄文時代から近世までの五の展示室があり旧石

馬

0

瑞穂

本

順子

の声

文化を学ぶことを目的とし 設の視察などさまざまな活動 年会費 内文化財などの見学や講 調査·研究活動、文化施

に、専門家による講演会やふるさと「飯山」を学ぶた また、会員相互によ

動、研修視察を開催 展示会などを開 会員相互によ

初心者から研究者の会員 ふるさと学習を支援しま 閲覧可能な館所蔵の資 それぞれの目的に沿っ

します。 ま、 調査活動、 る学習会、

と館を核とし 中心に友の会を置き、 と発展させていきます。 ■会員特典 ふるさと館機能の充実 ふるさと館は市民の皆様と より進化した施設へ を進めます 「ふるさと飯 ふるさ その

签

"木目込みひな

八形』(7段飾り)

岩﨑傳治様

加費免除 ふるさと館の入館料が年間 ふるさと館主催の行事の参

館までお気軽にお問合せくだ 年2回発行)を配布 るさと館情報をおしらせ 友の会だよりにて、

古書籍『教科書』類別改帳』ほか 40点以 『五月人形』(昭和29年)『宮殿雛』(昭和27年) 古文書『外様顔戸 ○斉藤良男様 村宗門·

『のつぺし・荷縄』 「もつこ」 ○上野マツエ様 わらぐつ』 数点

)萩原正明様 消防ポンプ運搬用そり』

GC 200

切に保存・活用させていただめに保存・活用させていただいた資料は、大 時受け付けて 蔵していない資料の寄贈を随 \*ふるさと館では、 います 当館で所